

ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型)

運用報告書（全体版）

第216期（決算日 2020年11月16日）
第217期（決算日 2020年12月15日）
第218期（決算日 2021年1月15日）
第219期（決算日 2021年2月15日）
第220期（決算日 2021年3月15日）
第221期（決算日 2021年4月15日）

（作成対象期間 2020年10月16日～2021年4月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、豪ドル建ての公社債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの受益証券	
	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	内外の公社債、ＡＢＳ（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、ＭＢＳ（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。		

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSEオーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
192期末(2018年11月15日)	円 6,296	円 40	% 4.1	28,322	% 4.3	% 97.6	% —	百万円 8,571
193期末(2018年12月17日)	6,196	40	△ 1.0	28,347	0.1	97.7	—	8,353
194期末(2019年 1 月15日)	5,957	40	△ 3.2	27,608	△ 2.6	97.1	—	7,976
195期末(2019年 2 月15日)	5,996	20	1.0	27,979	1.3	97.5	—	6,776
196期末(2019年 3 月15日)	6,090	20	1.9	28,665	2.5	97.9	—	6,724
197期末(2019年 4 月15日)	6,180	20	1.8	29,238	2.0	97.7	—	6,627
198期末(2019年 5 月15日)	5,879	20	△ 4.5	28,054	△ 4.1	97.8	—	6,283
199期末(2019年 6 月17日)	5,839	20	△ 0.3	28,267	0.8	97.8	—	6,170
200期末(2019年 7 月16日)	5,925	20	1.8	28,630	1.3	97.4	—	6,151
201期末(2019年 8 月15日)	5,662	20	△ 4.1	27,946	△ 2.4	97.5	—	5,706
202期末(2019年 9 月17日)	5,788	20	2.6	28,507	2.0	98.1	—	5,801
203期末(2019年10月15日)	5,741	20	△ 0.5	28,536	0.1	97.7	—	5,750
204期末(2019年11月15日)	5,737	20	0.3	28,452	△ 0.3	98.1	—	5,656
205期末(2019年12月16日)	5,813	20	1.7	28,871	1.5	97.7	—	5,673
206期末(2020年 1 月15日)	5,834	20	0.7	29,119	0.9	97.8	—	5,670
207期末(2020年 2 月17日)	5,693	20	△ 2.1	28,725	△ 1.4	97.4	—	5,499
208期末(2020年 3 月16日)	5,047	20	△11.0	25,616	△10.8	97.8	—	4,833
209期末(2020年 4 月15日)	5,288	20	5.2	27,107	5.8	97.8	—	5,052
210期末(2020年 5 月15日)	5,358	20	1.7	27,452	1.3	98.1	—	5,099
211期末(2020年 6 月15日)	5,628	10	5.2	28,897	5.3	98.0	—	5,296
212期末(2020年 7 月15日)	5,763	10	2.6	29,628	2.5	97.8	—	5,404
213期末(2020年 8 月17日)	5,888	10	2.3	30,282	2.2	98.2	—	5,454
214期末(2020年 9 月15日)	5,921	10	0.7	30,567	0.9	97.8	—	5,430
215期末(2020年10月15日)	5,792	10	△ 2.0	30,026	△ 1.8	97.9	—	5,287
216期末(2020年11月16日)	5,890	10	1.9	30,440	1.4	98.2	—	5,308
217期末(2020年12月15日)	6,033	10	2.6	31,186	2.5	98.2	—	5,408
218期末(2021年 1 月15日)	6,181	10	2.6	31,879	2.2	97.8	—	4,355
219期末(2021年 2 月15日)	6,233	10	1.0	32,075	0.6	98.0	—	4,322
220期末(2021年 3 月15日)	6,362	10	2.2	32,381	1.0	97.8	—	4,317
221期末(2021年 4 月15日)	6,331	10	△ 0.3	32,343	△ 0.1	97.6	—	4,197

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) F T S E オーストラリア国債インデックス (円換算) は、F T S E オーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E オーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

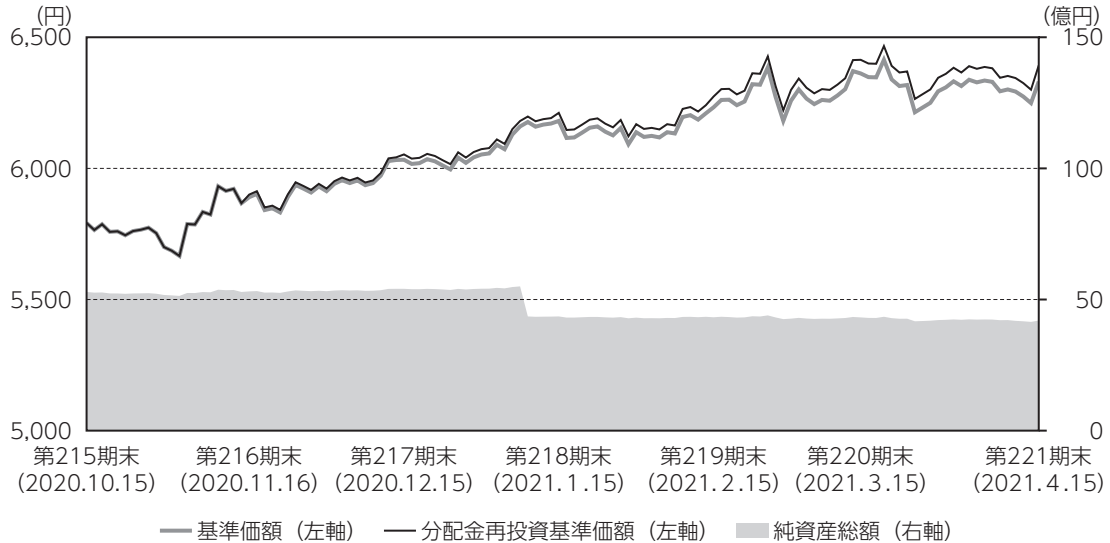
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第216期首：5,792円

第221期末：6,331円（既払分配金60円）

騰 落 率：10.4%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

投資している債券価格の下落はマイナス要因になったものの、利息収入や豪ドルが円に対して上昇（円安）したことを反映し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E オーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第216期	(期首) 2020年10月15日	円 5,792	% －	30,026	% －	% 97.9	% －
	10月末	5,686	△1.8	29,479	△1.8	98.1	－
	(期末) 2020年11月16日	5,900	1.9	30,440	1.4	98.2	－
第217期	(期首) 2020年11月16日	5,890	－	30,440	－	98.2	－
	11月末	5,931	0.7	30,671	0.8	98.3	－
	(期末) 2020年12月15日	6,043	2.6	31,186	2.5	98.2	－
第218期	(期首) 2020年12月15日	6,033	－	31,186	－	98.2	－
	12月末	6,057	0.4	31,346	0.5	98.1	－
	(期末) 2021年 1 月15日	6,191	2.6	31,879	2.2	97.8	－
第219期	(期首) 2021年 1 月15日	6,181	－	31,879	－	97.8	－
	2021年 1 月末	6,138	△0.7	31,702	△0.6	98.0	－
	(期末) 2021年 2 月15日	6,243	1.0	32,075	0.6	98.0	－
第220期	(期首) 2021年 2 月15日	6,233	－	32,075	－	98.0	－
	2 月末	6,273	0.6	31,734	△1.1	97.8	－
	(期末) 2021年 3 月15日	6,372	2.2	32,381	1.0	97.8	－
第221期	(期首) 2021年 3 月15日	6,362	－	32,381	－	97.8	－
	3 月末	6,332	△0.5	32,148	△0.7	97.5	－
	(期末) 2021年 4 月15日	6,341	△0.3	32,343	△0.1	97.6	－

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020.10.16～2021.4.15)

■オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

オーストラリア債券市況は、米国の追加経済対策への期待やF R B（米国連邦準備制度理事会）高官から金利の上昇を容認する発言がなされたことなどが、米国をはじめ世界的な金利上昇の要因となりました。

■為替相場

豪ドルは対円で上昇しました。

豪ドルの対円為替相場は、米国の追加経済対策への期待や新型コロナウイルスのワクチンの普及による経済正常化への期待が高まったことなどから、市場のリスク選好姿勢が強まり、豪ドルは対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて

(2020.10.16～2021.4.15)

■当ファンド

「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することを通して豪ドル建ての公社債等を組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。

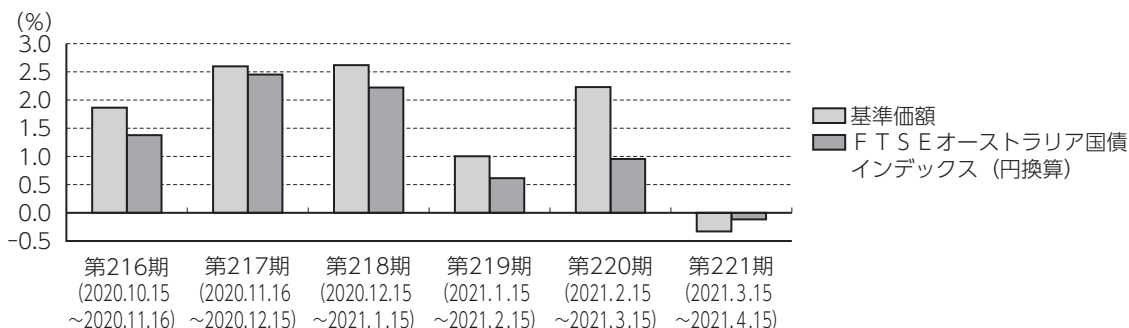
債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
	2020年10月16日 ～2020年11月16日	2020年11月17日 ～2020年12月15日	2020年12月16日 ～2021年1月15日	2021年1月16日 ～2021年2月15日	2021年2月16日 ～2021年3月15日	2021年3月16日 ～2021年4月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.17	0.17	0.16	0.16	0.16	0.16
当期の収益（円）	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	263	268	274	280	285	286

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 15.85円	✓ 14.84円	✓ 16.54円	✓ 15.24円	✓ 15.45円	✓ 10.62円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	236.88	236.89	236.91	236.93	236.95	236.97
(d) 分配準備積立金	20.66	26.51	31.34	37.87	43.10	48.54
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	273.40	278.25	284.80	290.05	295.51	296.14
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	263.40	268.25	274.80	280.05	285.51	286.14

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第216期～第221期 (2020.10.16～2021.4.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	41円	0.677%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,092円です。
(投 信 会 社)	(17)	(0.271)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(23)	(0.380)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.026)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.014	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	42	0.692	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

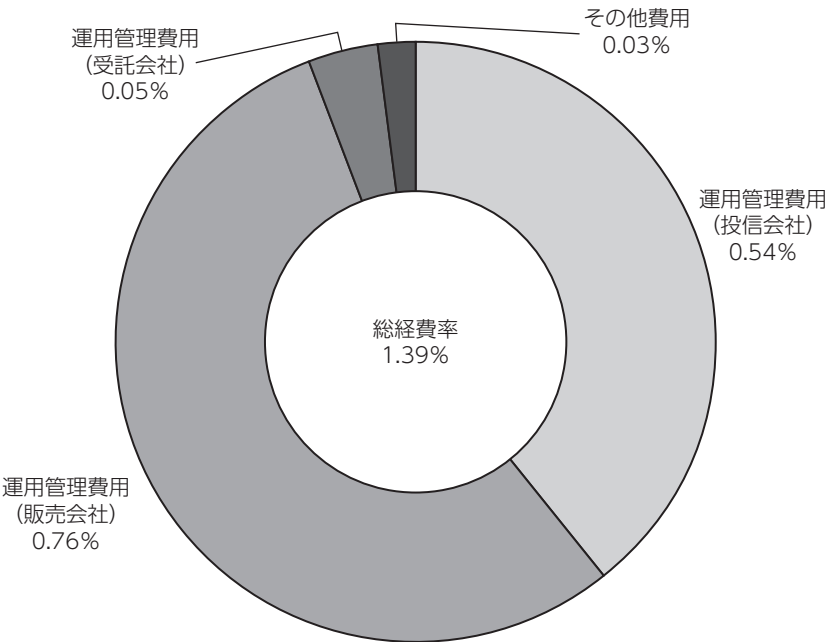
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年10月16日から2021年4月15日まで)

決 算 期	第 216 期 ～ 第 221 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ高格付豪ドル債 マザーファンド	751	2,209	533,486	1,611,490

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第215期末	第 221 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	1,863,486	1,330,751	4,177,493

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年11月16日)、(2020年12月15日)、(2021年1月15日)、(2021年2月15日)、(2021年3月15日)、(2021年4月15日)現在

項 目	第 216 期 末	第 217 期 末	第 218 期 末	第 219 期 末	第 220 期 末	第 221 期 末
(A) 資産	5,349,318,973円	5,424,044,792円	4,368,318,784円	4,370,061,839円	4,346,919,141円	4,219,285,867円
コール・ローン等	40,316,512	40,038,401	17,256,285	31,969,925	31,697,794	31,739,378
ダイワ高格付豪ドル債 マザーファンド(評価額)	5,283,323,200	5,382,383,013	4,333,831,060	4,302,132,629	4,297,389,259	4,177,493,831
未収入金	25,679,261	1,623,378	17,231,439	35,959,285	17,832,088	10,052,658
(B) 負債	40,451,143	15,972,929	13,316,991	47,447,137	29,250,094	21,369,269
未払収益分配金	9,013,335	8,964,683	7,046,198	6,935,432	6,786,859	6,630,760
未払解約金	25,074,216	1,115,318	123,420	35,327,994	17,750,815	9,596,426
未払信託報酬	6,325,652	5,820,080	6,038,311	5,044,396	4,545,845	4,945,834
その他未払費用	37,940	72,848	109,062	139,315	166,575	196,249
(C) 純資産総額(A－B)	5,308,867,830	5,408,071,863	4,355,001,793	4,322,614,702	4,317,669,047	4,197,916,598
元本	9,013,335,074	8,964,683,927	7,046,198,208	6,935,432,187	6,786,859,014	6,630,760,538
次期繰越損益金	△3,704,467,244	△3,556,612,064	△2,691,196,415	△2,612,817,485	△2,469,189,967	△2,432,843,940
(D) 受益権総口数	9,013,335,074□	8,964,683,927□	7,046,198,208□	6,935,432,187□	6,786,859,014□	6,630,760,538□
1万口当り基準価額(C/D)	5,890円	6,033円	6,181円	6,233円	6,362円	6,331円

*第215期末における元本額は9,127,961,565円、当作成期間（第216期～第221期）中における追加設定元本額は19,355,233円、同解約元本額は2,516,556,260円です。

*第221期末の計算口数当りの純資産額は6,331円です。

*第221期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,432,843,940円です。

■投資信託財産の構成

2021年4月15日現在

項 目	第 221 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	4,177,493	99.0
コール・ローン等、その他	41,792	1.0
投資信託財産総額	4,219,285	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝84.30円です。

(注3) ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドにおいて、第221期末における外貨建純資産（8,671,461千円）の投資信託財産総額（8,686,509千円）に対する比率は、99.8%です。

■損益の状況

第216期 自2020年10月16日 至2020年11月16日 第219期 自2021年1月16日 至2021年2月15日
第217期 自2020年11月17日 至2020年12月15日 第220期 自2021年2月16日 至2021年3月15日
第218期 自2020年12月16日 至2021年1月15日 第221期 自2021年3月16日 至2021年4月15日

項 目	第 216 期	第 217 期	第 218 期	第 219 期	第 220 期	第 221 期
(A) 配当等収益	△ 676円	△ 761円	△ 474円	△ 255円	△ 310円	△ 305円
受取利息	3	1	104	3	3	2
支払利息	△ 679	△ 762	△ 578	△ 258	△ 313	△ 307
(B) 有価証券売買損益	103,584,133	142,679,019	117,457,179	48,083,896	99,013,598	△ 8,835,873
売買益	104,333,558	142,911,583	141,493,211	48,515,522	99,876,555	778,225
売買損	△ 749,425	△ 232,564	△ 24,036,032	△ 431,626	△ 862,957	△ 9,614,098
(C) 信託報酬等	△ 6,363,592	△ 5,854,988	△ 6,074,525	△ 5,074,649	△ 4,573,105	△ 4,975,508
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	97,219,865	136,823,270	111,382,180	43,008,992	94,440,183	△ 13,811,686
(E) 前期繰越損益金	△1,829,676,645	△1,731,440,066	△1,259,830,296	△1,136,840,393	△1,076,780,345	△ 965,985,971
(F) 追加信託差損益金	△1,962,997,129	△1,953,030,585	△1,535,702,101	△1,512,050,652	△1,480,062,946	△1,446,415,523
(配当等相当額)	(213,511,876)	(212,368,779)	(166,935,945)	(164,323,888)	(160,815,747)	(157,131,259)
(売買損益相当額)	(△2,176,509,005)	(△2,165,399,364)	(△1,702,638,046)	(△1,676,374,540)	(△1,640,878,693)	(△1,603,546,782)
(G) 合計(D+E+F)	△3,695,453,909	△3,547,647,381	△2,684,150,217	△2,605,882,053	△2,462,403,108	△2,426,213,180
(H) 収益分配金	△ 9,013,335	△ 8,964,683	△ 7,046,198	△ 6,935,432	△ 6,786,859	△ 6,630,760
次期繰越損益金(G+H)	△3,704,467,244	△3,556,612,064	△2,691,196,415	△2,612,817,485	△2,469,189,967	△2,432,843,940
追加信託差損益金	△1,962,997,129	△1,953,030,585	△1,535,702,101	△1,512,050,652	△1,480,062,946	△1,446,415,523
(配当等相当額)	(213,511,876)	(212,368,779)	(166,935,945)	(164,323,888)	(160,815,747)	(157,131,259)
(売買損益相当額)	(△2,176,509,005)	(△2,165,399,364)	(△1,702,638,046)	(△1,676,374,540)	(△1,640,878,693)	(△1,603,546,782)
分配準備積立金	23,906,267	28,113,503	26,698,184	29,907,836	32,961,031	32,606,433
繰越損益金	△1,765,376,382	△1,631,694,982	△1,182,192,498	△1,130,674,669	△1,022,088,052	△1,019,034,850

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 216 期	第 217 期	第 218 期	第 219 期	第 220 期	第 221 期
(a) 経費控除後の配当等収益	14,294,082円	13,309,607円	11,657,419円	10,576,092円	10,491,765円	7,047,300円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	213,511,876	212,368,779	166,935,945	164,323,888	160,815,747	157,131,259
(d) 分配準備積立金	18,625,520	23,768,579	22,086,963	26,267,176	29,256,125	32,189,893
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	246,431,478	249,446,965	200,680,327	201,167,156	200,563,637	196,368,452
(f) 分配金	9,013,335	8,964,683	7,046,198	6,935,432	6,786,859	6,630,760
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	237,418,143	240,482,282	193,634,129	194,231,724	193,776,778	189,737,692
(h) 受益権総口数	9,013,335,074□	8,964,683,927□	7,046,198,208□	6,935,432,187□	6,786,859,014□	6,630,760,538□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 216 期	第 217 期	第 218 期	第 219 期	第 220 期	第 221 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

運用報告書 第37期（決算日 2021年4月15日）

（作成対象期間 2020年10月16日～2021年4月15日）

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

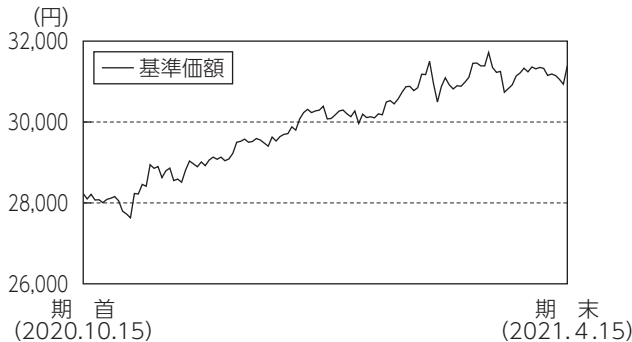
運 用 方 針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	内外の公社債、ＡＢＳ（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、ＭＢＳ（モーゲージ担保证券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSEオーストラリア 国債インデックス (円 換 算)		公 社 債 組入比率		債 券 先物比率	
	円	騰落率	参考指数	騰落率	%	%	%	%
(期首)2020年10月15日	28,231	—	30,026	—	98.4	—	—	—
10月末	27,726	△ 1.8	29,479	△1.8	98.6	—	—	—
11月末	29,012	2.8	30,671	2.1	98.8	—	—	—
12月末	29,713	5.2	31,346	4.4	98.5	—	—	—
2021年 1 月末	30,194	7.0	31,702	5.6	98.5	—	—	—
2 月末	30,948	9.6	31,734	5.7	98.3	—	—	—
3 月末	31,331	11.0	32,148	7.1	97.9	—	—	—
(期末)2021年 4 月15日	31,392	11.2	32,343	7.7	98.1	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：28,231円 期末：31,392円 騰落率：11.2%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券価格の下落はマイナス要因になったものの、利息収入や豪ドルが円に対して上昇 (円安) したことを反映し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

オーストラリア債券市況は、米国の追加経済対策への期待やFRB (米国連邦準備制度理事会) 高官から金利の上昇を容認する発言

がなされたことなどが、米国をはじめ世界的な金利上昇の要因となりました。

○為替相場

豪ドルは対円で上昇しました。

豪ドルの対円為替相場は、米国の追加経済対策への期待や新型コロナウイルスのワクチンの普及による経済正常化への期待が高まったことなどから、市場のリスク選好姿勢が強まり、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	3
（保管費用）	(3)
（その他）	(0)
合 計	3

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公 社 債

(2020年10月16日から2021年 4月15日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	オーストラリア		千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル
		国債証券	—	3,721 (—)
		地方債証券	527	4,512 (—)
		特殊債券	3,289	11,449 (3,400)
		社債券	—	5,023 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注 4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2020年10月16日から2021年 4月15日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
KOMMUNALBANKEN（ノルウェー） 5.25% 2024/7/15		千円	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY（オーストラリア） 4% 2024/5/22		千円
Province of Alberta Canada（カナダ） 2.4% 2030/10/2		252,964	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK（ドイツ） 5.5% 2022/3/29		361,394
		43,971	ASIAN DEVELOPMENT BANK（国際機関） 5% 2022/3/9		280,184
			Commonwealth Bank of Australia（オーストラリア） 3.25% 2022/1/17		259,836
			University Of Melbourne（オーストラリア） 4.25% 2021/6/30		206,391
			AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア） 3.25% 2029/4/21		195,905
			INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK（国際機関） 2.7% 2021/8/18		190,958
			Airservices Australia（オーストラリア） 2.75% 2023/5/15		129,602
			TREASURY CORP VICTORIA（オーストラリア） 1.5% 2031/9/10		105,073
			Airservices Australia（オーストラリア） 4.75% 2020/11/19		79,795
					76,962

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		末				
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 91,418	千オーストラリア・ドル 100,987	千円 8,513,247	% 98.1	% －	% 33.4	% 53.4	% 11.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当		期			末		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	%千オーストラリア・ドル 4,000	千オーストラリア・ドル 4,578	千円 385,996	2029/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	6,868	7,639	644,002	2025/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.0000	900	967	81,548	2047/03/21
	Province of Alberta Canada	地 方 債 証 券	2.4000	500	501	42,286	2030/10/02
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地 方 債 証 券	4.0000	500	556	46,878	2024/05/22
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地 方 債 証 券	3.0000	2,000	2,213	186,613	2028/04/18
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特 殊 債 券	4.7500	3,000	3,385	285,374	2024/04/08
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特 殊 債 券	5.5000	1,750	1,839	155,084	2022/03/29
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特 殊 債 券	2.7000	3,000	3,106	261,862	2022/09/05
	KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特 殊 債 券	5.0000	8,000	9,070	764,601	2024/03/19
	KOMMUNALBANKEN	特 殊 債 券	5.2500	2,800	3,224	271,814	2024/07/15
	Airservices Australia	特 殊 債 券	2.7500	1,660	1,723	145,285	2023/05/15
	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	400	443	37,413	2026/10/21
	South Australia GOV.FIN.AUTH.	特 殊 債 券	3.0000	5,000	5,564	469,066	2028/05/24
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	3.0000	3,500	3,898	328,608	2028/10/20
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	1.5000	2,000	1,918	161,711	2031/09/10
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	5.7500	2,000	2,349	198,096	2024/07/22
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.2500	10,000	11,216	945,550	2026/07/21
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	4.7500	9,500	10,832	913,153	2024/08/07
	NORDIC INVESTMENT BK.	特 殊 債 券	5.0000	5,000	5,244	442,098	2022/04/19
	Toronto-Dominion Bank/The	社 債 券	2.0500	1,800	1,865	157,225	2024/07/10
	University of Sydney	社 債 券	3.7500	6,000	6,638	559,657	2025/08/28
	Australian National University	社 債 券	3.9800	4,040	4,513	380,480	2025/11/18
	Bank of Nova Scotia/Australia	社 債 券	3.2000	600	637	53,739	2023/09/07
	Canadian Imperial Bank of Commerce/Canad	社 債 券	1.6000	2,500	2,551	215,049	2023/06/09
	Macquarie University	社 債 券	3.5000	1,000	1,100	92,762	2028/09/07
	AUST & NZ BANK	社 債 券	4.0000	1,700	1,932	162,943	2026/07/22
	Westpac Banking Corp	社 債 券	3.2000	1,400	1,474	124,342	2023/03/06
合 計	銘 柄 数 金 額	28銘柄		91,418	100,987	8,513,247	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年4月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	8,513,247	98.0
コール・ローン等、その他	173,262	2.0
投資信託財産総額	8,686,509	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝84.30円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（8,671,461千円）の投資信託財産総額（8,686,509千円）に対する比率は、99.8％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年4月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	8,686,509,489円
コール・ローン等	55,831,055
公社債(評価額)	8,513,247,393
未収利息	74,006,267
差入委託証拠金	43,424,774
(B) 負債	10,414,185
未払解約金	10,414,173
その他未払費用	12
(C) 純資産総額(A－B)	8,676,095,304
元本	2,763,813,636
次期繰越損益金	5,912,281,668
(D) 受益権総口数	2,763,813,636口
1万口当り基準価額(C／D)	31,392円

* 期首における元本額は3,464,814,115円、当作成期間中における追加設定元本額は31,243,541円、同解約元本額は732,244,020円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 113,338,394円、常陽3分法ファンド45,310,244円、ダイワ世界債券ファンドV A (適格機関投資家専用) 6,879,446円、ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 1,265,488,328円、ダイワ世界債券ファンド (年2回決算型) 2,046,131円、ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型) 1,330,751,093円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は31,392円です。

■損益の状況

当期 自2020年10月16日 至2021年4月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	163,783,234円
受取利息	163,795,595
支払利息	△ 12,361
(B) 有価証券売買損益	846,783,471
売買益	1,095,190,630
売買損	△ 248,407,159
(C) その他費用	△ 975,825
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,009,590,880
(E) 前期繰越損益金	6,316,793,959
(F) 解約差損益金	△1,478,036,262
(G) 追加信託差損益金	63,933,091
(H) 合計(D + E + F + G)	5,912,281,668
次期繰越損益金(H)	5,912,281,668

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。